



# 看護ケア推進委員会

# News letter

Vol.8

2018年10月発行

大和高田市立病院の看護ケア推進委員会は、組織横断的に活動している看護師が、各々の専門性を発揮しながら共働り、看護の質の向上に貢献できるように取り組んでいます。

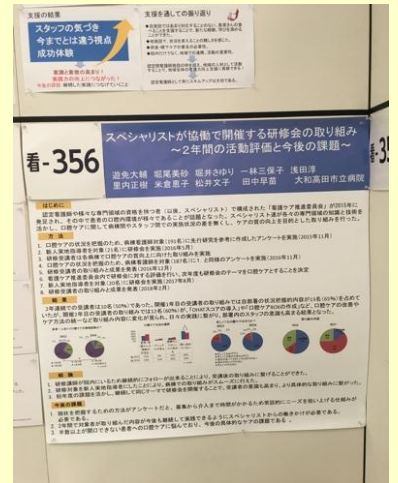
## RST 活動

院内の人工呼吸器や気管切開されている患者さんを対象に10月より毎週金曜日にRSTのラウンドを開始しました。RST診療計画書を基に①人工呼吸器離脱②安全管理③合併症予防④呼吸リハの観点でラウンド実施しています。呼吸ケアに関することならどんなことでも良いですので、お困りのことがありましたらぜひRSTに相談してください。連絡先：浅田(3632)遊免(3633)ME当番(3805)



## 第57回全国自治体病院学会

10月18日～19日に第57回全国自治体病院学会が福島県で開催されました。2016年から2年間で、看護ケア推進委員会で口腔ケアについて取り組んだ事を発表してきました。2年間で受講者が取り組まれた事が継続できるように私たちも働きかけていきたいと考えています。また、他施設でもスペシャリストが協同しリレー形式の研修や基礎研修コース、専門研修コース等の開催を発表されていました。今後、大和高田市立病院の看護ケアの向上のための参考にしていきたいと思ひます。



## がん看護エキスパートナース研修会プログラム

今年5月から6回コースで開催している対象者研修も終盤戦となりました。研修生の方々は、講義や緩和ケア外来の同席などでたくさんの知識を身につけられています。

残すところ2回の研修プログラムでは、苦痛緩和や在宅療養移行への支援・専門家への橋渡し・連携などの講義、事例検討なども組まれており、各部署で「がん看護」のリンクナース、エキスパートナースとしての活躍が期待できるところです。



朝夕の寒暖差も大きく、冬の到来を感じる今日この頃です。冬支度を整えて体調管理に努め、どうぞご自愛ください。

大和高田市立病院  
看護ケア推進委員会  
ニュースレターVol.8  
担当：遊免、米倉